

主役の田畑政治は和田勇と親交

大河ドラマ NHKがタイトル発表

NHKは3日、2019年の大河ドラマのタイトルが「いだてん〜東京オリムピック噺〜」になると発表した。日本初の五輪選手となった金栗四三と、政治記者をしながら1964年東京五輪の実現に尽力した田畑政治の2人がリレー形式の主役になる。御坊市が、同ドラマに取り上げてもらおうとしている東京五輪誘致に尽力した御坊の偉人・和田勇氏は田畑氏と親交があったとされており、PRに一層力を入れていく。

市では2019年の大河ドラマのテーマが「東京オリンピック(1964)」とされていたことを受け、誘致に大きな功績を残した御坊市名誉市民第1号の和田氏をドラマの中で取り上げてもらおうと先月には官民一体となって「和田勇顕彰会」を設立した。そんな中、NHKからタイトルと主役、主演を演じる役者が発表された。具体的な内容は分からないが、市企画課では「主役の一人となる田畑氏と和田氏は親交があったと聞いているので、ドラマの中で

登場させてもらえるよう、積極的にPR活動を展開していきたい」と話している。